

報道関係者各位

ニュースリリース

# 全国レジャー・集客施設運営実績&動向調査

## テーマパーク・遊園地・動物園・水族館等の業態別集客ランキング掲載

### 『レジャーランド&レクパーク総覧2018』

総合ユニコム株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：河崎清志）は、全国の主要なレジャー・集客施設を対象に、最新の運営実績と集客動向に関する独自調査を実施しました。

本調査の資料、詳細な集計・分析結果は『レジャーランド&レクパーク総覧2018』として編集し、2017年10月31日に発刊いたしました。

#### 【調査結果の概要】

### 2016年度はほぼ半数の施設が集客減に 前年度好調の反動、熊本地震・台風などの天候不順が影響

#### 【2016年度の集客状況】

- ・2016年度の年間入場者数の増減傾向は、対前年比で増加した施設が38.0%、横ばいが6.4%、減少した施設が55.6%となった。前年度はレジャー業界全般で増加基調にあり16年度はその反動があったものと考えられる
- ・業態別の動向では、植物園・フラワーパーク、博物館、ドーム・アリーナ以外のカテゴリーはマイナス基調となっている。これらのカテゴリーは前年度が好調であったことに加えて、天候不順やゴールデンウィーク・シルバーウィークの日並びが影響している。一方、好調であった植物園・フラワーパーク、博物館などのカテゴリーはインバウンドに人気のある施設が多く、インバウンド急増の恩恵を受けたと考えられる。

#### ●業態カテゴリー別入場者数増減 DI

	2016年度増減 DI		2017年度見通し DI			2016年度増減 DI		2017年度見通し DI	
	増減率	DI	増減率	DI		増減率	DI	増減率	DI
テーマパーク	-52.9%	↓	38.5%	↑	農業関連施設	-29.7%	↓	42.9%	↑
遊園地	-7.1%	→	48.4%	↑	温浴施設、アクア・ウォーターパーク	-17.4%	↓	-12.5%	↓
動物園	-50.0%	↓	57.1%	↑	ドーム・アリーナ	9.1%	→	7.7%	→
水族館	-52.3%	↓	30.0%	↑	劇場※	-31.8%	↓	-	-
植物園・フラワーパーク	2.6%	→	37.5%	↑	タワー・展望台	-7.7%	→	88.9%	↑
博物館・美術館・科学館	3.0%	→	18.0%	↑	公園・庭園	-6.0%	→	33.3%	↑

※ 劇場の2017年度見通しはサンプル数が極端に少ないため除外している

- ・公園・庭園、遊園地、タワー・展望台は施設によって傾向が分かれたほか、遊園地は多様な新規施設の導入が活発な1年であった。公園・庭園ではイルミネーション効果のほか、庭園ではインバウンドの増加、自然公園・レクリエーションパークではキャンプやBBQに人気があったことが集客につながった。
- ・17年度の業績見通しはおおむねの業態で増加になると予想されており、特にタワー・展望台では増加見通しが強くなっている。前年度にリニューアルをした施設があり、その効果を見込んでのものだろう。温浴施設・アクアパークでは現状維持～やや減少すると考える施設が多くなっている。

【年間入場者数上位10施設】

順位	施設名	所在都道府県	入場料	入場者数（人）		増減率
				2015年度	2016年度	
1	東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	千葉	有料	30,191,000	30,004,000	99.4%
2	ナガシマリゾート	三重	無料	15,150,000	15,100,000	99.7%
3	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	大阪	有料	13,900,000	14,500,000	104.3%
4	刈谷ハイウェイオアシス	愛知	無料	9,987,000	9,054,000	90.7%
5	淀川河川公園	大阪	無料	6,743,962	6,970,525	103.4%
7	東京ドームシティ アトラクションズ	東京	無料	5,875,000	6,035,000	102.7%
6	MEGA WEB	東京	無料	5,960,000	5,700,000	95.6%
8	おかげ横丁	三重	無料	5,260,000	5,430,000	103.2%
9	東京スカイツリー	東京	有料	4,790,000	4,490,000	93.7%
10	国営昭和記念公園	東京	有料	4,384,683	4,039,543	92.1%

※「ナガシマリゾート」は三井アウトレットパーク ジャズドリーム長島を含む

※「おかげ横丁」「河川環境楽園」は1～12月の集計

※「東京ドームシティ アトラクションズ」は2～1月の集計

【業態別集客ランキング 上位5施設】

【テーマパーク】

	施設名	所在地	入場者数	前年度比
1	東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	千葉県	30,004,000	-0.6%
2	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	大阪府	14,500,000	4.3%
3	ハウステンボス	長崎県	2,894,000	-6.9%
4	サンリオピューロランド	東京都	1,807,000	14.4%
5	志摩スペイン村 パルケエスパニーヤ	三重県	1,227,000	-4.3%

【遊園地】

	施設名	所在地	入場者数	前年度比
1	鈴鹿サーキット	三重県	2,010,642	-3.1%
2	よみうりランド	東京都	1,930,000	11.4%
3	ひらかたパーク	大阪府	1,208,875	4.1%
4	としまえん	東京都	956,097	-7.4%
5	ツインリンクもてぎ	栃木県	711,798	-0.8%

【動物園・バイオパーク】

	施設名	所在地	入場者数	前年度比
1	東京都恩賜上野動物園	東京都	3,843,200	-3.2%
2	名古屋市東山動植物園	愛知県	2,408,400	-6.8%
3	天王寺動物園	大阪府	1,673,000	-3.4%
4	旭川市旭山動物園	北海道	1,431,335	-5.9%
5	東武動物公園	埼玉県	1,171,841	-4.5%

【水族館】

	施設名	所在地	入場者数	前年度比
1	沖縄美ら海水族館	沖縄県	3,600,000	5.9%
2	海遊館	大阪府	2,380,000	-2.9%
3	名古屋港水族館	愛知県	1,967,486	-4.1%
4	新江ノ島水族館	神奈川県	1,807,000	-1.3%
5	アクアパーク品川	東京都	1,736,000	17.3%

【植物園・フラワーパーク】

	施設名	所在地	入場者数	前年度比
1	あしかがフラワーパーク	栃木県	1,561,904	8.7%
2	京都府立植物園	京都府	840,176	-4.8%
3	大阪市立長居植物園	大阪府	747,810	7.8%
4	東京都神代植物公園	東京都	685,368	-2.6%
5	川口市立グリーンセンター	埼玉県	472,082	0.5%

【博物館・美術館・科学館】

	施設名	所在地	入場者数	前年度比
1	国立新美術館	東京都	2,852,477	24.4%
2	金沢21世紀美術館	石川県	2,554,157	7.6%
3	国立科学博物館	東京都	2,472,353	10.9%
4	東京国立博物館	東京都	1,907,647	-4.4%
5	広島平和記念資料館	広島県	1,739,986	16.4%

# 『レジャーランド&レクパーク総覧 2018』

●2017年10月31日発行 ●A4判・縦型・465頁+付録CD-ROM(データベース) ●定価 82,000円+税

テーマパーク、遊園地、動物園・バイオパーク、水族館、植物園・フラワーパーク、博物館・美術館・科学館、牧場・体験農園・観光農園・産直・ワイナリー、日帰り温泉・アクアパーク、ドーム・アリーナ、劇場、タワー・展望台、公園・庭園など、**全国603か所**のレジャー・集客施設を網羅

## 【2018年版の特徴】

- ① レジャー・集客施設の年間入場者数ランキングのほか、テーマパーク、遊園地、動物園、水族館など12のカテゴリー別ランキングを掲載！
- ② 最新のニューオープン&リニューアル事例に加え、その傾向と方向性を分析。さらに注目を集めるVRやアウトドアアクティビティの導入状況や効果等についてリサーチ！
- ③ 拡大するインバウンドマーケットへの対応とレジャー施設における集客実態や効果的な集客施策について収集・掲載！
- ④ 業態別レジャー施設の1施設当たり、面積当たりの集客ベンチマークについて分析！

## 【付録CD-ROM 収録内容】

1. 主要レジャーランド&レクパーク経営データベース
2. レジャーランド&レクパーク名鑑(全国の集客施設2,500か所以上の所在地・連絡先)
3. 都道府県別観光入込データ

※詳細な編集内容はホームページをご覧ください。

<http://www.sogo-unicom.co.jp/data/book/0520171001/index.html>

## 【会社概要】

社 名：総合ユニコム株式会社

所 在 地：〒104-0031 東京都中央区京橋2-10-2 め利彦ビル南館6階

設 立：1975年1月28日

代 表 者：代表取締役社長 河崎清志

U R L：http://www.sogo-unicom.co.jp/

事業内容：●経営情報誌の出版「月刊レジャー産業資料」「月刊プロパティマネジメント」「月刊フューネラルビジネス」「月刊シニアビジネスマーケット」ほか

- 各種年鑑の出版(レジャーランド&レクパーク総覧、パチンコ産業年鑑)
- 経営資料集・単行本の出版
- 経営・開発セミナー、フォーラム、ビジネスフェア・展示会の企画・開催
- 人材育成・研修・エデュケーション、公開講座・受託研修の企画・開催
- 企画・開発・運営のための調査・コンサルティング
- 広告・セールスプロモーション・マーケティング

【本件に関するお問い合わせ先】

総合ユニコム株式会社 企画情報部 山下武士 TEL.03-3563-0120 FAX.03-3564-2560